

2009年6月8日
日立ソフト

日立ソフト、ITを活用したコスト削減ソリューションを提供開始 - 自社の取り組み成果を中心に、導入後1年で業績に直接寄与する商品を厳選 -

日立ソフト（本社：東京都品川区、執行役社長：小野 功）は、これまで自社で取り組んできたコスト削減の取り組み成果を中心に、導入後1年で業績に直接寄与できる商品・サービスを厳選し、ITを活用したコスト削減ソリューションとして、本日より提供を開始します。

米国でのサブプライムローン問題を発端とした世界同時不況により、お客様が求めているソリューションやサービスは、企業価値向上に貢献できるものから、「コスト削減」に対して短期間で直接効果のあるものへと変化しています。このような状況下、日立ソフトが進めてきたコスト削減のノウハウを中心に、ITを活用したコスト削減ソリューションとして出張コスト、印刷コスト、労務コスト、ITコストの4つのカテゴリー、17商品に体系化し提供します。

【コスト削減ソリューションの概要】

日立ソフトのコスト削減のノウハウ、及びインタラクティブ電子ボード「StarBoard」、ドキュメントガバナンス「活文」、指静脈認証システム「静紋」、統制IT基盤提供サービス「SecureOnline」等の自社製品・サービスを中心に、コスト削減効果の可視化と実現方法を体系化しました。

1. コンセプト

導入後1年でコスト削減に直接寄与するソリューションを厳選しています。具体的には以下の3点です。

- (1) お客様の財務状況の改善に直接寄与すること。(例)出張コストが年間〇円削減。
- (2) お客様の出費の抑制に寄与すること。(例)開発環境の月額利用(SecureOnline)
- (3) お客様の外注コスト削減(外注の内製化)に寄与すること。

2. ソリューションの体系

出張コスト、印刷コスト、労務コスト、ITコストの4つのカテゴリー、17商品です。

カテゴリー	#	ソリューション名称	前提となる自社 製品・サービス
出張コスト削減 ソリューション (2商品)	1	遠隔会議システム導入で海外出張費を削減!	StarBoard
	2	T V会議を導入したのに出張が減らない。T V会議システムの利用率を上げて出張費を削減。	StarBoard
印刷コスト削減 ソリューション (4商品)	3	紙で配っている社内配布物の削減	活文 PDFstaff
	4	本人認証で、印刷ミス・私用印刷を撲滅	静紋
	5	業務帳票の電子化で、印刷／書庫スペースを削減	ReportMission
	6	会議の配布資料削減により、ペーパーレス会議を推進	StarBoard
労務コスト削減 ソリューション(1商品)	7	厳密な勤怠管理により労務コストを適正化	静紋
ITコスト削減 ソリューション(10商品)	8	仮想化によるサーバ統合で、開発サーバコストを削減	仮想化 SI ソリューション
IT企画・開発 コストの削減 (4商品)	9	クラウド型開発環境の利用で、オフバランス化の実現	SecureOnline
	10	クラウド型開発管理サービスで開発コストを削減	ManageFeed
	11	ドキュメント制作を効率化し制作コストを削減	活文 DocProducer
	12	仮想化によるサーバ統合で、ハード運用コストの削減	仮想化 SI ソリューション
IT運用管理 コストの削減 (6商品)	13	ID・アクセス権管理を統合し、人事異動時の対応コストを削減	SR-Account
	14	システム障害の監視から通報を自動化	TELstaff
	15	システム障害の原因を推測し、障害対応作業を効率化	RevenueMax Ecsia
	16	システム手動運用時のオペレーション業務を効率化	Ioperation
	17	DBマスターのメンテナンス業務を効率化	MasterInfinity

◎日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番7号(日立ソフトタワーA)
TEL.(03)5780-2111(大代)

ホームページ <http://hitachisoft.jp/>

【日立ソフトのコスト削減の取組みとその効果】

日立ソフトでは、出張コスト、印刷コスト、ITコストの削減に取り組み、効果を上げてきました。

(1) 出張コスト削減

2007年度からのワークスタイル改革の活動やTV会議システムの増設を行い、社員等の国内移動における出張・交通費を、2008年度の1年間で約5,700万円削減しました。現在、TV会議システムを本社8台（可動式2台含む）、各地域開発拠点及び支店に12台、合計20台設置しています。今後も増設を計画しています。

(2) 印刷コスト削減

年間約391万枚の紙使用量を削減しました。

- (a) 社内配布物の一部電子化
- (b) 複合機印刷時に指静脈認証による個人認証を行い、失敗した資料の印刷を中止
- (c) 会議のための資料印刷を無くすために、会議室への液晶プロジェクタとStarBoardの導入によるペーパーレス会議の推進
- (c) 保管文書類の業務帳票の電子化

印刷の削減は、環境負荷低減や情報漏洩リスクの減少などにも効果があります。

(3) ITコスト削減

2006年10月より、開発用サーバや保守用サーバ等280台以上をSecureOnline(*)の環境で利用することにより、サーバ購入の金額に比べて、約7,800万円のITコストを削減しました。

(*)SecureOnline:日立ソフトが開発した仮想マシン、OS、付帯する運用サービスをPaaS（プラットフォーム・アズ・ア・サービス）型で提供するサービス

コスト削減ソリューション キャンペーンサイト

<http://hitachisoft.jp/products/costcut/>

本件に関するお問い合わせ先

担当部署：@Sales24

Tel: 03-5479-8831 ホームページ: <http://sales24.hitachisoft.jp/>

報道機関からのお問い合わせ先

担当部署：CSR本部 広報・宣伝部 広報IRグループ 担当：竹橋、高野

Tel: 03-5780-2013 Fax: 03-5780-6455 E-mail: press@hitachisoft.jp

StarBoard、活文、PDFstaff、静紋、ReportMission、SecureOnline、ManageFeed、DocProducer、SR-Account、TELstaff、RevenueMax、Ioperation、MasterInfinityは日立ソフトの登録商標です。日立ソフトの導入効果は、当社の独自試算でありコスト削減効果を保証するものではありません。日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

◎日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番7号(日立ソフトタワーA)
TEL. (03) 5780-2111(大代)

ホームページ <http://hitachisoft.jp/>